

五、日本人街

南京復旧事業の進展と交通機関の恢復につれて、日本人の南京に進出し来る者漸く其の数を増加し来れるに鑑み、其の居住及營業の便宜を計る為、市中心区に日本人街を設置したり。日本人街は市内目貫の地点にて、広さ約二百二十町歩、各酒保を初め飲食店、時計店、理髪店、雜貨商、旅館等漸次其の数を増し、現在の開店数約六十軒、外に開店申込中もの数件あり、軍人、軍属關係以外の在住日本人約三百名に達す。尚軍としては、日本商人の南京進出に能ふ限りの便宜を与ふる方針の由なれば、日本人街の今後の發展は急速に行はるるものと思料さる。但し物資運搬の方法を欠く為、酒保關係者以外は商品搬入に多大の困難を感じつつあり。又邦人中、漢口引揚邦人には特に便宜が与へられ、目下在住者の大半は彼等に依て占められ、所謂一旗組の人の余地殆となし

六、国際關係

南京は国民政府の首都たりし關係上、各国大公使館初め各種權益の

存するもの少なからず、動乱支那を綾くる現下各国の微妙な動きと相俟つて、事变後南京に於ける列国官民の行動は極めて重大視すべき状態にあり。国際委員会の活動の如きも其の尤たるものなりき。上述の如く独人ラーベルを会長とする国際委員会は、難民の救済、保護の為国民政府の南京放棄、奥地移転に際し、相当額の資金と食糧を受領し居りたるか、彼等は其の食糧を一俵九元にて難民に売却し居たる事実あり。従て自治委員会が難民区を接収したる後に於ては、爾後救済続行の基金としても、右資金を自治委員会に交付すべきか当然なりしにも拘らず、確たる証拠なきを楯に之を拒み、且又国際委員会解散後も依然として難民に対する策動を続け、表面慈善事業たるを標榜し。世人の猜疑を避けつつも、其の裏面にあつては、自己の利益に汲々たる一方、難民を手馴れ自治委員会の円満なる發展を妨害するか如き幾多の行動ありたり。而も斯かる態度は不逞分子の利用する所となる傾向ありたれば、我方に於ても夙にのを注ぎ居りしか、本年に入り列国庇護の下に潜伏し居たる敗残兵、不逞分子を矢継早に検出逮捕せ

り。

又、一月初旬には英、米、独の外交官武官等相次いで南京に來り、被害調査、權益保護を名目として活発なる動きを示しつつあり。此の行動に關しても、当初若干の問題發生を見しも其の後其の何れも解決を遂げ、今後該問題に關する紛争の憂は除去せられたるも、然し、今後とも各国外人の動靜に就きては充分の注視を必要としあり

南京班第二回報告(二月中狀況)

宣撫概況

- 一、南京市自治委員会
 - (一) 南京市自治委員会の成立
 - (二) 区公所の開設
 - (三) 南京市警察庁
 - (四) 自治委員会の財政
- 二、難民区の解散
 - (一) 国際委員会に対する処置
 - (二) 難民の原住地復帰狀況
- 三、治安
 - (一) 敗残兵及抗日分子の摘出
 - (二) 一般治安狀況
- 四、市街清掃
 - (一) 清掃隊の編成